指定管理者施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート(令和元年度事業分)

1 施設の概要

他設の概安			
施設名	山梨県立八代射撃場		スポーツ振興局 スポーツ 振興課
所在地	笛吹市八代町竹居5737	設置年月日 (改築年月日	
管理方式	公益財団法人山梨県スポーツ協会		
設置根拠 (法律、条例等)	山梨県立射撃場設置及び管理条例		
設置目的	射撃の普及振興を図り、もって県民の心身の健全な発達に寄与するため。		
主な施設内容 (定員等)	○敷地面積 約54,700㎡ ○施設の内容 ・管理事務所(鉄筋コンクリート2階建 2 ・スモールボアライフル射場 1)射場(地上1階・地下1階 807.96㎡ 2)監的壕(地下1階 146.88㎡) ・エアライフル射場 1)エアライフル射場(1階 849.76㎡ 3 2)ビームライフル射場(1階 98.8㎡ 6 ・その他(駐車場 1,589.66㎡、便所2棟)	9射座)	
主な業務内容	(1)利用の承認に関する業務 (2)施設及び設備器具の維持保全に関する	る業務	

2 類似施設・近隣施設

名称 施設内容 利用状況等	
---------------------	--

3 利用状況 単位:人、%

1 37	13/1 N/M			十四:700 70	
		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度 (目標値)
	エアライフル	774	960	588	
	小口径ライフル	532	501	341	
	ビームライフル	668	598	586	
利田	利用者数合計	1,974	2,059	1,515	
用者	目標値	2,352	2,352	2,077	2,077
者数	目標値設定の考え方 及びその理由	指定管理提案時の目標値			
	対平成29年度比		104.3%	76.7%	
利用	率	6人/日	7人/日	5人/日	

4 指定管理業務の収支状況

単位:円、%

		平成30年度	令和元年度 (計画値)	令和元年度 (実績値)	令和2年度 (計画値)
収	施設利用料	946,547	986,000	664,277	998,000
4X	指定管理者委託料	5,934,000	5,309,000	5,309,000	5,282,000
入	その他	52,417	42,000	67,052	42,000
	収入合計(A)	6,932,964	6,337,000	6,040,329	6,322,000
	人件費	4,241,088	4,160,000	4,236,155	4,160,000
支	県への納付金				
	管理運営費	2,614,682	2,177,000	1,882,991	2,162,000
出	うち外部委託費(B)	250,560	255,000	254,480	256,000
	支出合計(C)	6,855,770	6,337,000	6,119,146	6,322,000
収支	菱差額(A-C)	77,194		△ 78,817	
外音	『委託比率(B÷C)	3.7%	4.0%	4.2%	4.0%
利用	者一人当たりの経費	2,882.0	2,556.1	3,537.8	2,543.1

5 利用者満足度(アンケート様式は別添のとおり)

実施方法等

実施時期:平成31年4月~令和元年11月 実施方法:施設利用者へのアンケート 回答数:31人

単位:%

調査項目	満足	どちらかといえば 満足	どちらかといえば 不満	不満
料金	51.6%	48.4%		
スタッフの対応	58.2%	41.8%		
施設・設備の整備状況	32.2%	61.3%	6.5%	
施設全般の満足度	38.7%	58.1%	3.2%	

利用者の意見	 ・トイレをきれいにして欲しい。 ・ビームライフル射場が、雨漏りしている。 ・エアーライフル射場の標的交換機が不調であった。 ・電子標的にして欲しい。
利用者の意見への対応	・職員の対応で改善できる事項については改善を図ったが、施設の整備改善については、県に対して予算要望を行っていく。

6 評価結果

	指定管理者の自己評価	施設所管課の評価			
維持管理業務	業務計画書どおり、適正に管理業務を 実施した。 令和元年度は、新型コロナウイルス感 染症拡大防止のため、3月3日から3月31 日まで休業とした。 休業中には、いつでも再開できるよう、 場内の整理・清掃、良好な衛生環境・景 観の維持・確保に努めた。	施設の維持管理については、事業報告書並びに現地確認の結果、適正に執行されている。 利用者の意見を参考に、引き続き創意工夫を図ること。			
運営業務	業務計画書どおり、適正に管理業務を 実施した。 個人利用回数券の発行や営業日・営業 時間の拡充を継続し、利用促進に努め た。 令和元年度は、新型コロナウイルス感 染症拡大防止のため、3月3日から3月31 日まで休業とした。安全施設の日常点検 を行い、事故防止に努めた。	施設運営については、事業報告書並び に現地確認の結果、適正に執行されてい る。 引き続き、利用者の安全確保を図るな ど、事故防止に努め、適正に業務を行う こと。			
利用状況	引き続き、学校の長期休暇期間(7月~9月及び3月)を無休営業にするとともに、個人利用回数券の発行など利用促進に努めたものの、大学の部員減少や県外利用者が減少している。 さらに、施設の老朽化が進んでいることや電子標的でないことからも利用者の減少に繋がっていると考える。	利用者数が減少傾向にあるが、引き続き、合宿利用者に向けた広報活動など、利用促進に努めること。			
収支状況	嘱託職員が傷病のため、アルバイトを雇用したことに伴う経費(賃金)と管理事務所前の屋外階段の塗装を行ったことにより、経費(手数料)が増加した。また、その他の経費については利用料金収入が伸びないため、コスト意識を持ち節減に努めた。	必要な修繕を実施しつつ、経費の節減を図るなど適正な管理業務が実施されている。 経費削減とともに利用促進に努めること。			
自主事業	業務計画書に基づき、標的の販売や利用者感謝祭の開催など、利用者サービス・利用促進に努めた。	自主事業については、業務計画書どおりに業務が行われている。 引き続き、利用者サービスの向上に努め、利用促進を図ること。			
利用者満足度	満足度では概ね高い評価を得たが、利用者からはトイレなどの施設整備の意見をいただいた。 職員の対応については、高い評価を得ることができた。古い施設・設備ではあるが、サービス向上に努めた成果と考える。	引き続き、利用者ニーズを的確に把握 し、サービスの向上に努めること。			

利用者数は目標値 2,077人に対し、1,515人の利用があり、達成率は72.9 %と目標 を下回った。

目標を下回った要因として、新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴い3月3日か ら3月31日まで施設を休館としたことや少子化などによる高等学校、大学の射撃部 員が減少している影響が大きい。また、八代射撃場には電子標的が設置されてい ないため公式大会の開催ができないことや施設の老朽化が進んでいることも利用率 の低下に繋がっていると考える。

運営目標の達成 状況

概ね事業計画どおり指定管理業務を実施しており、企画事業にも創意工夫が見 られ、総合的な利用者満足度でも概ね高い評価を得ている。引き続き、一層の経費 削減と利用者の確保に努めていただきたい。 また、新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う施設休業中においては、施設をい

施設所管課によ る総合的な評価 及び指導事項

つでも再開できるよう準備しておくことを指示した。 今後も、利用者ニーズを把握しながら、良好な施設環境の維持をはじめとした管理

運営業務に努め、積極的な広報活動など利用促進に取り組むこと。

引き続き、経費削減に努めるとともに、関東近県の大学等にパンフレット等の送付 などの積極的な広報を行っていく。また、施設休業中も施設再開に向け設備の維持 管理や利用者からの問い合わせに丁寧な対応を実施した。

利用者ニーズを把握して管理運営業務に反映させると共に、利用者数の減少が 少しでも抑えられるよう取り組んでいく。

施設所管課の指 応状況

導事項に対する 指定管理者の対

7 管理体制(組織図)

平成31年4月1日現在

